お味はいかが？
（中央保育所ひなまつり）

広報

わかさ

Public-relations Wakasa

Contents

特集「テレビの話」 ・・・2
まちの話題 ・・・6
町長随筆、クイズ ・・・10
３歳で～す、文芸 ・・・11
情報ＢＯＸ ・・・12
すまいる ・・・17
シリーズ「キラリ保育」 ・・・18
暮らしのカレンダー ・・・20

4
2011
No. 72

185019 dijital

テレビの話

地デジ、ケーブルテレビ、アナログ、デジタル・・・
ここ数か月でテレビを取り巻く状況が
大きく変わります
わたしたちは、どんな準備をしておくと
よいでしょうか？

●問い合わせ　企画情報課 TEL 45-9110

WAKASA

1 4月からデジタル化

ケーブルテレビ自主放送

詳しくは p3 へ

MMネットやチャンネル０、町や消防署からのお知らせ番組が４月１日から
デジタル放送で視聴できます（７月まではアナログ放送でも視聴可能）。

美方地域
ＭＭ４７ちゃん

上中～高浜地域
ワイドわかさ

行政チャンネル
消防チャンネル
お天気チャンネル
営農だより など

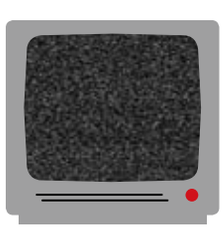
若狭町全域
文字・静止画ﾁｬﾝﾈﾙ

4/1 デジタル化

2 7月にアナログ放送終了

詳しくは p4 へ

アナログテレビのままでは
７月 24 日以降、放送が
視聴できなくなります。



3 関西波順次デジタル視聴可

詳しくは p5 へ

町内のケーブルテレビでは、ＡＢＣ朝日放送、ＭＢＳ毎日放送は現在すでにデジタル放送が視聴できます。
ＫＢＳ京都放送、ＢＢＣびわこ放送については、７月までに順次デジタル放送を開始する予定です（現在、各放送局と協議中です）。

Chapter 1

ケーブルテレビの
コミュニティチャンネルなど
自主放送番組が

4月1日から

デジタル化

［三方地域］

番組名（7月まで）	チャンネル アナログ	チャンネル デジタル（4月から）
行政チャンネル 営農だより	5 →	091
消防チャンネル	9 →	092
MM47ちゃん（大関・横綱プランのみ）	47 →	093
お天気チャンネル（大関・横綱プランのみ）	39 →	094

［上中地域］

番組名（7月まで）	チャンネル アナログ	チャンネル デジタル（4月から）
行政チャンネル	11 →	091
ワイドわかさ	9 →	092
お天気チャンネル	10 →	093

デジタル放送を見るには？

データ
d
ボタンで
ニュースや気象・災害情報など生活に役立つ情報をチェックできます

ＳＴＢリモコン（例）

方法１

9 押す ⇒ 091 視聴

⇒ ＋ か － 押す（機種により ∧ か ∨）

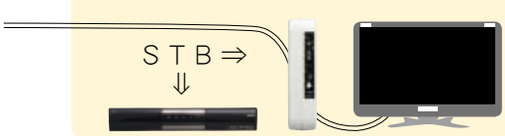
⇒ 092 093 094 視聴

方法２

見たい番組のチャンネル３ケタを押す
＜例＞行政チャンネルなら
0 9 1 を続けて押す

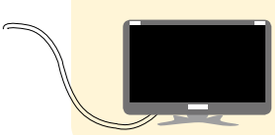
映らない場合は・・・「チャンネルスキャン」が必要です

ケーブルテレビ用ＳＴＢを接続している場合



０９１～０９４以外のチャンネルを見ている状態から、チャンネル上下ボタンで０９１を選び、一度リモコンで電源を切る。再度電源を入れると登録が完了します。

ＳＴＢを接続していない場合



ケーブルテレビのケーブルから直接配線している場合

テレビの機種によって、スキャン方法が異なりますので、テレビの説明書をご覧になるか、購入した電気店などへお問い合わせください。

※チャンネルスキャンとは、受信できるチャンネルを調べてリモコンにチャンネルを登録すること

Chapter 2

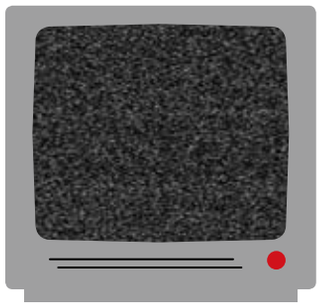
アナログ放送は
電波が止まり

7月24日から

映らなくなります

アナログ放送受信時は、
「アナログ」と
表示されています

このままでは
7月24日から
その放送は映りません



「アナログ」表示がない場合も

ケーブルテレビをＭＭネットのホームターミナルやケーブルネットワーク上中のコンバータを接続して視聴している場合、同様に映らなくなります。

どうすれば、いいの？

＜接続機器＞

ケーブルテレビ加入の場合

三方地域

従来プラン	プラン変更要否	テレビなどの機種変更について
お知らせ（無料／月）	不要	①アナログテレビに市販の地デジチューナーを取り付けるか、②地デジ対応テレビに替える
大関 ＨＴ（1365円/月）	デジタル大関 ＳＴＢ（1365円／月）	アナログテレビ、地デジ対応テレビのどちらでもＳＴＢ接続で視聴可
横綱 ＨＴ（2415円/月）	デジタル横綱 ＳＴＢ（2415円／月）	同上

プラン変更は、MMネットへお申し込みください（電話・有線 32-3400）

上中地域

従来プラン	プラン変更要否	テレビなどの機種変更について
基本（1000円/月）	不要	①アナログテレビに市販の地デジチューナーを取り付けるか、②地デジ対応テレビに替える
追加Ａ ＣＶ（1315円/月）	デジタルパック ＳＴＢ（2415円／月）	アナログテレビ、地デジ対応テレビのどちらでもＳＴＢ接続で視聴可
追加Ｂ ＣＶ（1735円/月）	同上 ＳＴＢ	同上

プラン変更は、MMネットへお申し込みください（電話・有線 32-3400）

アンテナ利用の場合

全国一律

ＵＨＦアンテナに変更し、地デジ対応テレビか地デジチューナーを設置したアナログテレビに接続する

Chapter 3

朝日、毎日、京都、びわこ放送

関西波デジタルで見れる

県内に放送局があるＮＨＫ（総合・教育）、福井放送、福井テレビの県内４波と関西波のうち朝日放送、毎日放送は、すでにデジタル放送を視聴できます。

京都放送、びわこ放送は７月までに順次デジタル放送をケーブルテレビで放送する予定です（各放送局と協議中）。

ケーブルテレビで、関西波はいつからデジタル放送を見ることができますか？

放送局	ﾁｬﾝﾈﾙ	三方地域	上中地域
ＡＢＣ朝日放送	０４１	放送中	放送中
ＭＢＳ毎日放送	０６１	放送中	放送中
ＫＢＳ京都放送	未定	７月までに放送予定	７月までに放送予定
ＢＢＣびわこ放送	未定	７月までに放送予定	７月までに放送予定

お答えします テレビのわからん

▶ デジタル放送とは？

人間の視野に合った見やすい横長の画面で鮮明な画像が楽しめます。また、データ放送でいつでも地域に密着したニュースや気象情報・災害情報など生活に役立つ便利な情報をチェックすることができます。高齢者・障害者にもやさしく、字幕表示や音声速度変更もできます。

▶ 録画したい場合は？

テレビにSTBを接続していない場合はテレビや録画機器の説明に従ってください。STBを接続している場合は、STBが選択しているチャンネルまたは県内４波を録画機器で録画できますが、それ以外の番組を同時録画できません。別売りの高機能STBに交換すれば裏番組録画などが可能となります。

▶ 番組参加したい場合は？

テレビに電話線やインターネットを接続することで、「双方向サービス」を楽しめます。リモコンでクイズ番組に解答したり、アンケートに答えたりと、視聴者参加型の番組を楽しめます。

▶ ＢＳ、ＣＳを見たい場合は？

ケーブルテレビの「デジタル横綱」プランに申し込むとBSが10チャンネル以上、CSが19チャンネル以上ご覧になれます。

また、市販のパラボラアンテナを設置して視聴することも可能です。

BSや110度CSデジタル放送は、東経110度に位置する衛星を使った放送です。放送エリアは日本全国で、日本中どこでも同じ番組を楽しめます。

▶ 地デジ対応テレビにＳＴＢを接続すると映像が粗くなる場合は？

STBとテレビを接続する配線がピンコード（赤白黄色）になっていることが考えられます。市販のＨＤＭＩケーブルやＤ端子ケーブルに替えると改善されると思われます。

まちの話題

※広報紙に「あなた」の写真が写っていましたらご連絡ください。写真をさしあげます。（企画情報課 TEL45-9110）

▲シイタケ菌を原木に打ち込む児童

おいしく育って（2/16）

三方小学校でシイタケ作り教室があり、3、4年生約40人が広葉樹の原木にシイタケ菌を打ち込む作業を体験しました。

この教室は、森の恵み「キノコ」をはじめ、森林の働きについて理解を深めてもらおうと、県二州農林部が実施しているもの。

はじめに県の担当者が、水を蓄え、二酸化酸素を吸収してくれる森林の役割について説明。続いて、児童たちが、県の担当者に教わりながらコナラの原木に電気ドリルで穴を開け、シイタケ菌の「種駒」を木槌で打ち込む作業に取り組みました。

菌を植えた原木は、学校で保管し、来年秋ごろ収穫の時期を迎えるということです。

町の課題 学生指摘（2/18）

若狭町と学術交流協定を結んでいる立命館大学の学生たちが「若狭町と地域共創」と題して調査成果を発表する報告会がショッピングセンターレピアで開かれました。

報告会には、同大の学生、教員のほか町関係者約40人が出席。学生たちは「民宿の実態」「公民館の役割」「合併後の連帯性」の3つのテーマの研究を報告。対面アンケートの結果から、今後の観光の発展には行政と民宿の連携が欠かせない、新規顧客開拓が課題などと指摘。また、上中地域の自治組織である自主学級や生活会議にふれて、人のつながり、縁が深まる重要な組織で住民主体のまちづくりに活かすことができると発表しました。

▲研究成果を報告する学生（右）

▲コウノトリ呼び戻す農法を紹介する推進協議会のメンバー（左）

高く売れるお米を（2/21）

農産物の有利な販売をめざし、環境に配慮した米づくり研修が、かみなか農楽舎で開かれました。

県農業経営支援部が米農家を対象に開催。嶺南地域などの米農家約30人が参加しました。

研修では、越前市で「コウノトリ呼び戻す農法」を実践しているグループが農薬に頼らない除草技術、生き物が住みやすい水田作りなど環境配慮型農業を報告しました。

続いて、同グループが作った完全無農薬・無化学肥料のコウノトリ農法米を試食。参加者は、生き物が豊かな安全、安心なお米を味わい、有利な販売への米作り手法を学んでいました。

若狭町

環境フェア 2011 (2/26)

～コウノトリ舞う里をめざして～

環境問題への関心を高めてもらおうと、町が主催して「若狭町環境フェア 2011」が三方青年の家で開かれました。

このフェアは、広い年代層に環境保全や自然再生をＰＲするイベントで、昨年に続き２回目の開催。

三方五湖のラムサール条約湿地登録５周年にあたる今年のフェアは、環境関連の展示や体験をはじめ、お魚博士・さかなクンのトークショーや気山小学校環境学習発表、湿地などの自然環境保護運動を展開するラムサールセンターの中村事務局長の講演があり、来場者は身近な環境保全を学びました。

自然の豊かさの指標　コウノトリ
昨年９月、12 月、今年３月に町内の水田に飛来

トークショー　さかなクン　ギョギョッ!!

▲魚の特徴を紹介するさかなクン

魚類学者・イラストレーターでタレントのさかなクンが、コイ、フナ、ドジョウなどをイラストを描きながらクイズも交えて紹介。コイ、フナは水草に卵を産み、ひげでエサの味が分かる点やコイもドジョウもウロコやヒレがあり、体のつくりがそっくりなど、子どもたちにも分かりやすく話しました。

最近、発見されていないハスについて、川や湖のどこかで、生き続けていてくれることを祈っていると語りました。

発表　カヤ田の米作り

▲気山小学校の発表

講演　多様な自然を次世代に

▲講演する中村さん

NGO ラムサールセンターの中村玲子事務局長が「ラムサールの三方五湖」と題して講演。「外来魚や富栄養化が問題となっている。多様な自然が凝縮されたこの地の魅力を次世代にも守り続けていけるかが課題」などと語りました。

また、気山小学校５、６年生がいろいろな生き物と関わり合いながら、カヤ田での米づくりなどの環境学習の成果を発表しました。

地域でエコの芽、育てよう

会場では、不要となったてんぷら油の回収が行われ、廃食油を持って来てくれた方に指定ゴミ袋がプレゼントされました。

また、家庭で不要となった衣類などを有効利用するフリーマーケットが開かれたほか、湖でとれたコイの刺身やみそ汁、有機米おにぎり、菜種油で揚げたイモのてんぷらがふるまわれ、参加者は地域の産品を味わいながら、環境への思いを新たにしていました。

フリーマーケット

ふるまい

廃食油回収

収穫に大満足　(2/24)

▲大きく育ったわかめを刈り取る児童

三方小学校4年生22人と梅の里小学校3年生9人が遊子沖約500mの船上でワカメの刈り取りを体験しました。

地域の産業や収穫の喜びを感じてほしいと学校が主催し、遊子の濱本一夫さんが協力。

ワカメは昨年11月に児童たちが専用のロープに芽付けしたもので、海中のロープを船の上にたぐり寄せ、大きく育ったワカメを鎌で刈り取りました。

体験に参加した児童は、2cmほどだった芽が3か月で1m以上に大きく成長したことに驚き、海の恵みを感じながら「海のワカメをはじめてさわった」「みそ汁にして食べたい」と話していました。

スポーツクラブ設立　(2/26)

いつでもどこでも誰でもスポーツを楽しめる環境づくりをめざす総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブわかさ」が設立されました。嶺南では2番目の発足。

このクラブは、外遊びの機会の減少、子どもの体力低下、学校部活動部員数の減少、地域コミュニティの希薄化を背景として、子どもからお年寄りまでが初心者上級者問わずやりたい種目を選んでスポーツを楽しむもので、地域住民が自主的に運営する複合型のクラブ。

若狭町では多世代が活動している剣道を柱に水泳や陸上、その他のスポーツに展開していく予定で、地域に根ざした健康増進、青少年健全育成、地域住民の生きがいづくりにつながっていくことが期待されています。

▲地域のクラブで剣道を楽しむ子どもたち

交通安全教室　(3/1)

▲横断歩道を渡る練習をする園児

4月からの入学を前に登下校時などの交通ルールを学ぶ交通安全教室が三宅保育所で行われました。参加したのは年長組の園児14人。

この日の教室では、交通ルールを学ぶアニメビデオを見たあと、保育所前の道路に出て、小浜警察署の交通巡視員から歩道の歩き方や横断歩道の渡り方、道路で注意することなどの指導を受けました。

園児たちは左右をよく確認して、横断歩道を渡ることや道路では遊ばないことを学んでいました。

この教室は2月から3月にかけて町内のほかの保育所でも実施されました。

目にも、舌にも、ウメー（3/5 ～ 6）

名勝三方五湖「梅まつり」がＪＡ三方五湖梅の里会館前で開催されました。今年で 13 回目。

白く可憐な梅の花が見ごろを迎える時期にあわせ、特産福井梅の一大産地をＰＲしようとＪＡ三方五湖が実施。

会場では、梅加工品や梅うどん、近くの海でとれた旬のワカメや干物の販売、伝統野菜「山内カブラ」など野菜がたっぷり入った " 縄文汁 " のふるまい、梅肉入り餅のもちまきやお菓子まきが行われました。

また、地元産米粉でつくった梅あん入りパンなどの試食もあり、来場者は、咲き始めた梅の花を目で楽しみながら地域の食を満喫していました。

▲梅加工品などを買い求める来場者

まちづくりシンポジウム（3/6）

▲ピアノ演奏する今川さん

▼まちづくりトーク

▲伝統料理試食会

▼秘境を語る星野さん

鳥浜出身で若狭町ふるさと大使を務める国際的ピアノ奏者・今川裕代さんらを招いて、住民主体のまちづくりを考える「まちづくりシンポジウム」がパレア若狭で開かれました。

シンポジウムは、世界で「タッチの達人」と評価の高い今川さんの心和むピアノ演奏と楽しいお話でスタート。

今川さんは、海外生活での経験からヨーロッパの町並みや景観づくりを話しました。

続いて、農村と都市との交流を通じてまちづくりを考える「まちづくりトーク」が行われ、末野で空き家を活用した里山カフェを開いている「末野クラブ」の杉井とみのさんや都市から農業体験を受け入れる農村民泊を営む田井野の大下多喜子さんが森下町長、今川さんらと対談しました。

大下さんは「都会の人は、ありのままのほわ～んとした田舎の雰囲気を喜んでくれる。民泊の仲間を増やしたい」と話し、今後の都市との交流について意見交換しました。

また、食を通じて、地域の良さを再認識してもらおうと、食生活改善推進協議会のメンバーが地域でとれた産品を使って伝統料理などを紹介。

コイの煮付けやニシンのこうじ漬け、きゅうりとふのからし和えなど 11 品をふるまいました。

最後に、NHK 連続テレビ小説「なっちゃんの写真館」でデビューし、ドキュメンタリー番組などの出演でおなじみの女優・星野知子さんが「世界を旅して」と題して講演。星野さんは、アマゾン、シベリアなど世界の秘境を訪れた経験談を披露。星野さんは「人は自然の中の一部。この若狭の人と自然の財産を誇りに持ってほしい」と話し、聴衆の感動を誘っていました。